ガーデンハイツ入間だより

はなみずき

第２７号

2003 年 10 月 24 日発行

第１８期広報部

第４２回地区体育祭開催される！

自治会体協理事　土田辰彦

先日１０月１２日（日）新久小学校において第４２回地区体育祭が開催されました。例年、体育祭開催日は好天に恵まれますが、今年は残念ながら天気が悪く、朝から雨が降るあいにくの天気でした。しかし日頃の行い（？）がいいのか、競技開始時間には雨も上がり無事全競技予定通り行う事ができました。

やはり天気のせいでしょうか、今年は例年にも増して皆さんの集まりが悪く、人数が少ない中での参加となり中には規定通りの選手を集める事が出来ず、棄権する競技も一部にはありました。残念ながら総合順位では我が第５支部（八津池・ガーデンハイツチーム）は最下位となりましたが、そんな中でも、１０００m走で５２９号室水村君がぶっちぎりのトップ、障害物リレーで１位デカパン競争で２位１チーム、３位１チームとキラリと光る成績を残す事ができました。

又、区リレー、支部対抗リレーでも素質のある選手を発掘できたり、チーム構成さえ考えれば十分リレー優勝を狙える事がわかりました。

八津池団地でも参加メンバーの高齢化が進み、年々我がガーデンハイツの参加選手の重要度が高くなっています。来年は一点集中主義でリレーでは是非優勝を狙っていきたいと思いますので多くの皆さんのご参加を心よりお待ちしております。

最後に今年参加頂きました選手の皆さん、役員の皆さん、本当にご苦労様でした。

秋晴れの中の自主防災訓練

自治会役員　相原

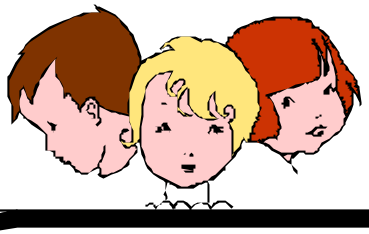
１０月５日（日）ガーデンハイツ自主防災訓練が秋晴れの中、開催されました。
８０名以上の住民の方に参加して頂き、入間消防署のご協力を得て、はしご車を使っての救助訓練、消火器や消火栓の使い方など、皆さん真剣に取り組んでいました。私は実際６階からはしご車で救助される貴重な体験をしたわけですが、実際の地震や火事で救助される時は、恐怖で足はすくみ、今日のような冷静な気持ちではいられないと思います。いつ起きてもおかしくはないと言われる巨大地震。その時私達は…。
年に一度の自主防災訓練がいかに大事か、今回つくづく感じました。そして何より大事なのは、怪我をしてない元気な人が声をかけあい、お互いに助け合って避難をする。そのことに尽きるような気がします。
参加していただいた住民の方々、本当にありがとうございました。

ガーデンハイツ入間より消防車の出動要請をした場合
Ａ棟側からは道幅が狭く、はしご車は入れません。
Ｄ棟からのみとなります。そのため違反車両がありますと
そこからＡ棟までの進入路が断たれてしまいます。
消火・救出作業の妨げになることは言うまでもありません。
どうか違反車両ゼロへのご協力をお願いいたします。

防災訓練 ひとことメモ

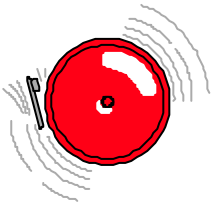
家庭で備えている消火器の有効期限は７～８年だそうです。期限が切れたものは底を見て、錆が発生している場合はガスによる破裂等の危険があるため注意して下さい！

危険も伴い、訓練の場でもあるので、お子様は父兄同伴での参加をお願いいたします。



八都県市合同防災訓練の報告

９月１日（月）に、彩の森公園を主会場として、訓練が実施されました。
当日は八津池・ガーデンハイツ参加者７０名が避難誘導旗を先頭に、配布された自主防災会と書かれた帽子をかぶり、バスに乗車し、会場に行きました。
初期消火訓練・倒壊建物・中高層建物救出訓練等、大掛かりなセットと訓練に圧倒されこれが現実にならないよう願いつつ、訓練が終了しました。
参加された皆様、大変お疲れ様でした。

住民による「避難誘導訓練」
市民体育館でバスを下車した住民が、
彩の森入間公園へ二次避難をしています。

起震車を使っての「地震体験」